

研究主題 よりよく生きるための基盤となる道德性を養う

団体の概要

昭和37年に発足した本会は、今年、結成61周年を迎える。東京都の道德教育の推進並びに会員相互の研鑽を図ることを目的とし、215名の会員が力を合わせて研究に取り組んでいる。

研究のねらい

今までの行動規制がかかる感染症対策下の生活の影響で、児童は好きなことや興味のあることに夢中になって取り組むことが難しい状況が続いている。自らの力ではどうすることもできない閉塞感の中にいる児童に対し、それでも「人としてよりよく生きる上で大切なものとは何か」「自分はどのように生きるべきか」等について正面から向き合わせてその考えを深め、自らの生き方を育てていくようにさせたいと強く願う。

今年度も学校の教育活動全体を通じて行う道德教育と道德科との共通の目標である「よりよく生きるための基盤となる道德性を養う」をそのまま研究主題とし、「よりよく生きること」について真っ直ぐに向き合わせたい。

道德科の特質を踏まえたよりよい道德授業づくりを行う「深める」ということと、都内公立小学校に分かりやすく道德授業を普及啓発する「広める」という役割を自覚し、各区市町村の道德教育研究会と連携をとりながら、東京都の道德教育を推進していく。

研究の内容

研究部 研究主題や副主題について、論理的分析を図りながら授業実践を行い、研究を深めていく。

研修部 授業研究を通して、よりよい指導方法や評価の在り方について授業実践を通して広めていく。

調査部 児童の意識、指導の工夫、評価等に関する調査の結果を基に授業研究を行い、効果的な指導法を探る。

事業部 多摩地区における各市町村の道德教育研究会と連携して研究会や研修会を行い、道德教育の推進に努める。

「研究授業での検証が都小道研の生命線である」ということを合言葉に、さらに、会計部、総務部、庶務部、渉外部、広報部の各部が研究活動を支え、組織的な研究活動に取り組んでいく。加えて本年は7年ぶりの関東地区小学校道德教育研究大会東京大会の節目の年である。各部の役割の認識をより一層鮮明にして連携を深め、全体の結束を高めつつ、都小道研の研究活動の統一感を図り、研究内容を一都六県へ広く浸透させていく。

成果と課題

《成果》第57回関東地区小学校道德教育研究大会東京大会を中野区立令和小学校で多数の参会者を迎えて開催した。

《課題》今後、今大会の経験を都小道研各部の運営や研究に活かし、研究活動を積極的に広げ深めるようにする。

令和5年度の 都小道研の主な事業

<第57回 関東地区小学校道德教育研究大会 東京大会>

令和5年12月1日(金)に、中野区立令和小学校を会場に、7年に1度巡ってくる東京大会を盛大に開催した。当日は、関東一都六県以外に、青森、新潟、愛知、鳥取、島根、山口、福岡、沖縄からの参会者もあり、総数は400名を超えた。大会主題「よりよく生きるための基盤となる道德性を養う」について、互いに深め合う1日とすることができた。

当日は、文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官堀田 竜次 様、東京都教育庁指導部義務教育指導課主任指導主事 窪田 香 様をはじめ、東京都教職員研修センター、中野区教育委員会、東京都中学校道德教育研究会、中野区小学校長会・中学校長会・幼稚園長会・小学校教育研究会・中学校教育研究会・小学校PTA連合会、公益財団法人上廣倫理財団の代表の皆様、令和小学校年間講師・講師、学校評議員・学校評価委員、全小道研・都小道研顧問の皆様など多くの御来賓の御臨席により、本大会に花を添えていただいた。

公開授業では、特別支援学級4学級を含む全26学級のうち、都小道研各部から7名が、授業者として研究内容を生かした授業を展開した。他の学級では、年間講師・講師からの御指導を反映した道德科の特質を生かした確かな指導観に基づいた学習指導過程が一つ一つ丁寧に作り上げてあり、参会者が大きくうなずきながら授業参観している姿が印象的であった。

課題別分科会では、東京都と他の6県が6つの分科会に分かれ、12種類の提案をもとに熱心に協議を行った。最後には、助言者から御指導いただき、総括することができた。参会者がそれぞれの勤務地に戻り、道德教育の発展に寄与する一助となる大会であった。

<関東地区小学校道德教育研究大会東京大会 記念講演会>

関東地区東京大会当日、公開授業、課題別分科会に続き、記念講演会が体育館にて行われた。講師に文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官・国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官 堀田 竜次 先生をお迎えし、大会主題と密接に関連する「よりよく生きるための基盤となる道德性を養う道德教育の推進・充実」という演題で記念講演をいただいた。

令和の日本型教育と道德教育の関連や道德科の目標、道德性の捉え方等の内容から始まり、これまでやや難しく聞こえていた文言等についても、一つ一つ丁寧に分かりやすく解説を加えていただいたことにより、参会者の理解が深まった。

堀田教科調査官の終始、柔和な表情で心から表現されるお言葉は、大変示唆に富み、今後の参会者一人一人の研究・実践意欲を大きく湧き立てる素晴らしい内容であった。

<令和5年度連絡先>

団体名		東京都小学校道德教育研究会	
代表者	所属	中野区立令和小学校	
	職 氏名	校長 松井 敏	
	連絡先	03-3389-1461	
事務局	所属	江戸川区立上小岩小学校	
	職 氏名	校長 宮本 知司	
	連絡先	03-3672-1865	
団体ホームページ	URL	https://www.toshodo.com/	二次元コード
			